

福祉施設体験学習

中・高校生のみなさんへ
この夏、最高の仲間と最高の体験を☆
みなさんの福祉への第一歩をお待ちしています！

ワークキャンプ

【活動内容】市内の福祉施設で2泊3日の「福祉体験」をします。

(高齢者・障がい者の方との交流、食事介助・掃除のお手伝い等)



【日 程】8月6日(火)～8日(木) (2泊3日)

【対 象】新居浜市内の中学校・高校に通う生徒

【問 合 せ】各学校の先生

【主 催】新居浜市社会福祉協議会

新居浜市ボランティア・市民活動センター

TEL/FAX 0897-65-1009



下の作文は、昨年のワークキャンプ参加者が書きました。

きっと貴重な体験ができると思います。みなさんも挑戦してみませんか？

「日本の未来を見つめて・・・」

私は、おばあちゃんおじいちゃん、そしてひいおばあちゃんと暮らしていました。毎日一緒に暮らしてるといつか、「ひいおばあちゃん」と感じることもありました。そんなある日。私のひいおばあちゃんが、家で倒れて救急車で運ばれました。そこから闘病生活が続きましたが、約半年前に亡くなってしまいました。少し前から覚悟はしていましたが、実際に亡くなってしまった曾祖母を見ると、ぽっかり心に大きな穴が空いてしまった絶望感と損失感、そこから私は介護に興味を持ち始め、今回のワークキャンプに参加してみました。

いざワークキャンプに参加して、少し緊張したけど、食事や施設の方が用意してくださった間違い探しやクロスワードで会話もはずみ、その利用者の事が少しだけ理解することができて、とても楽しくて、食事介助をした後に、「ありがとう。」と言ってもらって本当にうれしかったです。

普段、こんなにも高齢者の方と関わる事がなかったので、もちろん苦戦してしまうことが多くありましたが、その一言で本当にいやされました。戦時に生き抜いたおばあさんの話を聞いていると考えさせられることも多くあり、とても良い経験になりました。

でも、どの方でも一番盛り上がる会話は、その方の子供さんやお孫さんの話でした。それを私達に話してくれている時は、とても楽しそうに目が輝いていました。そんな姿を見て改めておばあちゃん、おじいちゃんを大切にしなければならぬと思いました。

ワークキャンプで、人生やこれからの日本に大切なことを学ぶことができたと思います。今、急激に少子高齢化が進んでいる日本では、一人でも多くの方が介護福祉の現場に触れることが必要だと思います。確かに認知症の人とコミュニケーションをとることは難しく、介護の仕事も力仕事が多いこともありますが、笑顔になれて、心が温まる仕事だと思います。本当に良い経験になりました。

令和元年度 ワークキャンプ実施要項

1. 目的

社会福祉施設や介護保険施設等での体験学習を通じて、社会福祉への理解と関心を高め、ボランティア活動の普及、浸透を図る。

2. 主催

新居浜市社会福祉協議会

3. 実施期日

令和元年8月6日(火)～8日(木)

4. 実施場所

新居浜市内の社会福祉施設・介護保険施設等

5. 集合(開会・閉会)場所

開会式 第1研修室(新居浜市総合福祉センター2F)

閉会式 多目的アリーナ(新居浜市総合福祉センター2F)

新居浜市高木町2番60号(新居浜警察署南側) TEL 32-8129

6. 対象者

新居浜市社会福祉協議会指定の福祉協力校の生徒(中学校・高等学校) 90名程度

7. 日程

別紙のとおり

8. 参加費

食費は参加者の負担とし、生徒1人につき2,500円(500円×5食)とする。

9. 参加申し込み

・参加者を学校単位で取りまとめ、参加申込一覧表を6月4日(火)までにボランティアセンターへFAXする。参加者決定通知後、参加生徒の参加申込書兼同意書と参加費は、6月20日(木)の打合せ会時に提出・支払いしてもらい、申込完了となる。

10. 問い合わせ・連絡先

〒792-0031

新居浜市高木町2番60号

新居浜市社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センター

TEL・FAX 65-1009

11. その他

万一の事故に備え、参加者はボランティア行事用保険に加入する。

加入掛金については、主催者で負担する。